



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月2日

上場会社名 旭化成株式会社 上場取引所 東大名札福  
 コード番号 3407 URL <http://www.asahi-kasei.co.jp/>  
 代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）藤原 健嗣  
 問合せ先責任者（役職名）広報室長（氏名）山崎 真人（TEL）03(3296)3008  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 :有  
 四半期決算説明会開催の有無 :有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満四捨五入）

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	365,001	△0.8	10,846	△64.1	8,129	△73.2	3,155	△83.7
24年3月期第1四半期	367,970	8.2	30,243	32.4	30,361	46.4	19,384	109.3

（注）包括利益 25年3月期第1四半期 △11,650百万円（-%） 24年3月期第1四半期 26,401百万円（-%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.26	-
24年3月期第1四半期	13.86	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	1,655,659	705,417	41.9	496.49
24年3月期	1,410,568	719,285	50.1	505.72

（参考）自己資本 25年3月期第1四半期 693,935百万円 24年3月期 706,846百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	7.00	-	7.00	14.00
25年3月期	-	-	-	-	-
25年3月期(予想)	-	7.00	-	7.00	14.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	794,000	1.2	35,500	△44.3	32,500	△47.7	18,500	△51.6	13.24
通 期	1,781,000	13.2	112,000	7.4	115,000	6.9	66,500	19.2	47.58

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

なお、通期の連結業績予想につきましては、平成24年5月9日公表の業績予想を表示しており、今回見直しは行っていません。第2四半期連結決算発表時に見直しを行う予定です。

※ 注記事項 (詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。)

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 :有  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 2社 (社名) ZOLL Medical Corporation、Asahi Kasei Holdings US, Inc.

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 :有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :有
- ② ①以外の会計方針の変更 :無
- ③ 会計上の見積りの変更 :有
- ④ 修正再表示 :無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	1,402,616,332株	24年3月期	1,402,616,332株
----------	----------------	--------	----------------

② 期末自己株式数

25年3月期1Q	4,936,619株	24年3月期	4,925,730株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	1,397,683,505株	24年3月期1Q	1,398,191,137株
----------	----------------	----------	----------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	6
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12
4. 補足情報 .....	13
(1) セグメント別売上高及び営業利益 .....	13
(2) 連結営業損益 増減要因(対前年同四半期連結累計期間) .....	14
(3) 主要項目の状況(連結) .....	14
(4) 住宅 請負事業の状況 .....	14
(5) その他の項目 .....	15
(6) 有利子負債残高(連結) .....	15

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

#### ① 業績全般

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月～6月、以下「当第1四半期」)における世界経済は、欧州債務危機の影響が新興国経済へ波及したことで、景気の減速感が広がりました。また、日本経済は、復興需要など景気を下支えする要因はあるものの、海外経済の景気動向や長引く円高など、先行き厳しい事業環境が続いています。

このような状況の中で、当社、連結子会社及び持分法適用会社(以下「当社グループ」)の当第1四半期における連結業績は、住宅事業や医薬・医療事業が好調を維持している一方で、ケミカル事業やエレクトロニクス事業において海外需要の低迷や販売価格の下落の影響を大きく受けたことなどから、売上高は3,650億円で前年同四半期連結累計期間比(以下「前年同期比」)30億円(0.8%)の減収となり、営業利益は108億円で前年同期比194億円(64.1%)の減益となりました。また、経常利益は81億円で前年同期比222億円(73.2%)の減益となり、四半期純利益は32億円で前年同期比162億円(83.7%)の減益となりました。

#### ② セグメント別概況

当社グループの7つの報告セグメント「ケミカル」「住宅」「医薬・医療」「繊維」「エレクトロニクス」「建材」「クリティカルケア」及び「その他」に区分してご説明します。なお、当第1四半期より、平成24年4月26日付けで米国ZOLL Medical Corporation及びその連結子会社(以下「ZOLL Medical Corporation」)の買収を完了したことに伴い、ZOLL Medical Corporationの業績については「クリティカルケア」セグメントとして開示しています。

##### 「ケミカル」セグメント

売上高は1,611億円で前期比168億円(9.4%)の減収となり、営業利益は43億円で前期比151億円(77.7%)の減益となりました。

石化・モノマー系事業は、プラントの定期修理の影響に加え、中国の景気減速によりアクリロニトリルやアジピン酸などの海外向け販売量が落ち込み、交易条件も悪化しました。ポリマー系事業は、自動車向けエンジニアリング樹脂やタイヤ向け合成ゴムの販売が好調に推移しました。高付加価値系事業は、国内需要が堅調であったコーティング事業に加え、「サランラップ<sup>TM</sup>」などの消費材事業や添加剤事業も堅調に推移しました。以上により、セグメント全体では減収・減益となりました。

##### 「住宅」セグメント

売上高は863億円で前期比71億円(9.0%)の増収となり、営業利益は36億円で前期並となりました。なお、建築請負事業の受注高は1,009億円で、前年同期比63億円(6.6%)の増加となりました。

建築請負事業では、戸建住宅「ヘーベルハウス<sup>TM</sup>」や集合住宅「ヘーベルメゾン<sup>TM</sup>」の引渡戸数が増加しました。また、不動産事業における分譲マンションの引渡戸数は減少したものの、リフォーム事業が堅調に推移したことなどから、セグメント全体では増収となりました。

##### 「医薬・医療」セグメント

売上高は324億円で前期比30億円(10.2%)の増収となり、営業利益は47億円で前期比22億円(83.8%)の増益となりました。

医薬事業では、薬価改定の影響を受けたものの、血液凝固阻害剤「リコモジュリン<sup>TM</sup>」や昨年11月に上市した骨粗鬆症治療剤「テリボン<sup>TM</sup>」の販売が好調に推移しました。医療事業では、円高の影響を受けたものの、ポリスルホン膜人工腎臓「APS<sup>TM</sup>」などの販売量が増加しました。以上により、セグメント全体では、増収・増益となりました。

## 「繊維」セグメント

売上高は263億円で前期比15億円(5.3%)の減収となり、営業利益は6億円で前期比9億円(58.6%)の減益となりました。

再生セルロース繊維「ベンベルグ<sup>™</sup>」やエアバッグなどに用いられるナイロン66繊維「レオナ<sup>™</sup>」は、中国などアジア向けを中心に堅調に推移したものの、ポリウレタン弾性繊維「ロイカ<sup>™</sup>」の販売量の減少などにより、セグメント全体では、減収・減益となりました。

## 「エレクトロニクス」セグメント

売上高は340億円で前期比58億円(14.7%)の減収となり、営業損失は4億円で前期比52億円の減益となりました。

電子部品系事業は、スマートフォン向けミクスドシングルLSIなどの販売量が増加したものの、全般的にはエレクトロニクス業界の市場環境の悪化による影響を大きく受けました。電子材料系事業では、リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア<sup>™</sup>」などの販売量は前第4四半期と比べ回復基調にあったものの、前年同期を上回る水準には至らず、また、各製品で販売価格の下落の影響を受けました。以上により、セグメント全体では、減収・減益となりました。

## 「建材」セグメント

売上高は115億円で前期比15億円(14.8%)の増収となり、営業利益は5億円で前期比3億円(120.4%)の増益となりました。

住建事業は、軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベル<sup>™</sup>」の販売が好調に推移していることに加え、高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマ<sup>™</sup>フォーム」や基礎事業における販売量も増加したことなどから、セグメント全体では増収・増益となりました。

## 「クリティカルケア」セグメント

売上高は91億円で、営業損失は5億円となりました。

着用式除細動器「LifeVest<sup>™</sup>」などの業績が順調に拡大しましたが、買収に伴うのれん及びその他無形固定資産などの償却の影響を受け、セグメント全体では営業損失となりました。

## 「その他」

売上高は44億円で前期比4億円(11.3%)の増収となり、営業利益は8億円で前期比4億円(112.4%)の増益となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 財政状態

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、ZOLL Medical Corporationを買収したことなどにより無形固定資産が1,739億円、住宅セグメントを中心として、たな卸資産が253億円増加したことなどから、前連結会計年度末(以下「前年度末」)に比べて2,451億円増加し、1兆6,557億円となりました。

有利子負債は、ZOLL Medical Corporation買収に係る所要資金調達のために借入を実行したことなどにより、前年度末に比べて2,153億円増加し、3,995億円となりました。

純資産は、四半期純利益32億円や関係会社の報告期間変更による増加30億円などがあったものの、配当金の支払98億円などにより利益剰余金の減少があったことに加え、為替換算調整勘定の悪化76億円などがあったことから、前年度末に比べて139億円減少し、7,054億円となりました。この結果、自己資本比率は41.9%となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加227億円、未払費用の減少151億円などによる支出があったものの、税金等調整前四半期純利益70億円、減価償却費179億円、仕入債務の増加130億円などの収入

があったことから、47億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、ZOLL Medical Corporation買取によって連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,743億円があったほか、有形固定資産の取得による支出167億円などがあったことから、1,970億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額98億円、長期借入金の返済による支出52億円などがあったものの、ZOLL Medical Corporation買取などに伴う短期借入金の増加1,854億円、コマーシャル・ペーパーの増加360億円などがあったことから、2,061億円の収入となりました。

これらに加え、現金及び現金同等物の為替換算による減少額53億円、連結の範囲の変更による増加額1億円、関係会社の報告期間変更に伴う減少額53億円があったことから、現金及び現金同等物の四半期末残高は、前年度末より33億円増加し、996億円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月9日に公表した当第2四半期累計期間の連結業績予想に対し、医薬品の販売が好調な「医薬・医療」セグメントで増収増益を見込むものの、石化・モノマー系事業を中心に交易条件悪化の影響を受ける「ケミカル」セグメント及び市場環境の回復が遅れている「エレクトロニクス」セグメントにおいて減収減益となるため、グループ全体としては、売上高は減収、営業利益、経常利益、四半期純利益もそれぞれ減益となる見込みです。

なお、通期の連結業績予想につきましては、今回見直しは行っていません。第2四半期連結決算発表時に見直しを行う予定です。

(第2四半期連結累計期間)

(単位：億円)

	前回公表(A) 平成24年5月9日公表	今回公表(B)	増減額 (B-A)	前年第2四半期 連結累計期間
売上高	8,470	7,940	△530	7,844
営業利益	450	355	△95	638
経常利益	460	325	△135	621
四半期純利益	255	185	△70	382

(注) 今回公表した業績予想はナフサ価格が¥54,800/k1、為替レート¥79/\$・¥100/€(第2四半期連結累計期間平均)を前提条件としています。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、ZOLL Medical Corporation及びAsahi Kasei Holdings US, Inc.を新たに連結の範囲に含めています。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(ナフサ転売取引の会計方針の変更)

当社の子会社である旭化成ケミカルズ(株)においては、一旦仕入れたナフサを転売し、代わりにより有用なナフサを仕入れることで、原料品質及びコストの改善を図っています。従来、この転売に関する会計処理については、転売額を「売上高」に、転売の対象となったナフサの仕入額を「売上原価」に表示していましたが、前

連結会計年度の第4四半期連結会計期間において、当該「売上高」と「売上原価」を相殺処理し、その相殺後の金額を「売上原価」に含めて表示する方法に変更しています。

これにより、当連結会計年度に属する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に含まれる比較情報に適用した会計方針と、前連結会計年度の対応する四半期連結累計期間に係る四半期連結財務諸表に適用した会計方針との間に相違がみられます。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

これによる当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	102,875	111,305
受取手形及び売掛金	266,056	270,128
有価証券	360	1,121
商品及び製品	138,133	142,847
仕掛品	87,450	108,161
原材料及び貯蔵品	53,623	53,532
繰延税金資産	19,454	25,276
その他	54,835	66,480
貸倒引当金	△1,017	△1,049
流動資産合計	721,770	777,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	410,057	414,199
減価償却累計額	△235,060	△237,244
建物及び構築物(純額)	174,997	176,955
機械装置及び運搬具	1,203,905	1,217,239
減価償却累計額	△1,075,668	△1,083,493
機械装置及び運搬具(純額)	128,237	133,746
土地	55,667	55,748
リース資産	11,694	12,761
減価償却累計額	△4,804	△5,339
リース資産(純額)	6,890	7,422
建設仮勘定	37,787	45,512
その他	122,426	124,441
減価償却累計額	△109,884	△110,579
その他(純額)	12,542	13,862
有形固定資産合計	416,119	433,245
無形固定資産		
のれん	8,502	117,981
その他	36,687	101,107
無形固定資産合計	45,189	219,089
投資その他の資産		
投資有価証券	177,513	176,700
長期貸付金	5,559	4,210
繰延税金資産	18,965	19,604
その他	25,692	25,253
貸倒引当金	△240	△242
投資その他の資産合計	227,489	225,524
固定資産合計	688,798	877,858
資産合計	1,410,568	1,655,659

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	143,194	157,689
短期借入金	74,490	253,240
コマーシャル・ペーパー	15,000	51,000
リース債務	2,207	2,335
未払費用	92,663	81,870
未払法人税等	8,380	4,910
前受金	49,950	65,027
修繕引当金	6,045	1,918
製品保証引当金	2,151	2,058
固定資産撤去費用引当金	1,818	1,715
資産除去債務	460	456
その他	53,242	61,005
流動負債合計	449,600	683,223
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	62,710	63,189
リース債務	4,707	4,690
繰延税金負債	11,402	35,447
退職給付引当金	106,277	106,719
役員退職慰労引当金	806	700
修繕引当金	1,977	2,607
固定資産撤去費用引当金	4,204	3,658
資産除去債務	3,242	3,311
長期預り保証金	18,286	18,207
その他	3,072	3,490
固定負債合計	241,683	267,019
負債合計	691,283	950,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	103,389	103,389
資本剰余金	79,404	79,403
利益剰余金	516,401	512,783
自己株式	△2,388	△2,393
株主資本合計	696,805	693,182
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	40,148	37,005
繰延ヘッジ損益	△1,734	△249
為替換算調整勘定	△28,374	△36,004
その他の包括利益累計額合計	10,040	752
少数株主持分	12,439	11,482
純資産合計	719,285	705,417
負債純資産合計	1,410,568	1,655,659

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	367,970	365,001
売上原価	268,407	274,374
売上総利益	99,562	90,627
販売費及び一般管理費	69,319	79,781
営業利益	30,243	10,846
営業外収益		
受取利息	313	373
受取配当金	1,145	1,007
持分法による投資利益	716	—
その他	994	814
営業外収益合計	3,168	2,193
営業外費用		
支払利息	715	792
持分法による投資損失	—	524
為替差損	1,207	1,500
その他	1,128	2,095
営業外費用合計	3,050	4,911
経常利益	30,361	8,129
特別利益		
固定資産売却益	—	33
特別利益合計	—	33
特別損失		
投資有価証券評価損	35	22
固定資産処分損	539	1,128
減損損失	27	27
災害による損失	600	—
事業構造改善費用	611	18
特別損失合計	1,813	1,194
税金等調整前四半期純利益	28,548	6,967
法人税等	8,886	3,750
少数株主損益調整前四半期純利益	19,662	3,217
少数株主利益	278	62
四半期純利益	19,384	3,155

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,662	3,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,156	△3,086
繰延ヘッジ損益	134	1,428
為替換算調整勘定	2,808	△11,684
持分法適用会社に対する持分相当額	642	△1,526
その他の包括利益合計	6,739	△14,867
四半期包括利益	26,401	△11,650
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,065	△11,447
少数株主に係る四半期包括利益	336	△203

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	28,548	6,967
減価償却費	18,361	17,895
減損損失	27	27
のれん償却額	269	1,397
負ののれん償却額	△58	△58
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△360	△3,497
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△346	△230
固定資産撤去費用引当金の増減額 (△は減少)	△506	△649
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	284	538
受取利息及び受取配当金	△1,458	△1,379
支払利息	715	792
持分法による投資損益 (△は益)	△716	524
投資有価証券評価損益 (△は益)	35	22
固定資産売却損益 (△は益)	—	△33
固定資産処分損益 (△は益)	539	1,128
売上債権の増減額 (△は増加)	15,357	6,573
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△28,214	△22,685
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,340	12,965
未払費用の増減額 (△は減少)	△15,851	△15,054
前受金の増減額 (△は減少)	7,349	13,660
その他	8,975	△10,511
小計	31,612	8,391
利息及び配当金の受取額	2,274	2,112
利息の支払額	△786	△983
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△20,206	△4,827
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,894	4,692
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,504	△3,828
定期預金の払戻による収入	2,804	2,784
有形固定資産の取得による支出	△12,604	△16,652
有形固定資産の売却による収入	—	99
無形固定資産の取得による支出	△1,572	△2,732
投資有価証券の取得による支出	△457	△1,128
投資有価証券の売却による収入	196	500
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△174,308
連結子会社株式の追加取得による支出	—	△1,310
貸付けによる支出	△711	△3,123
貸付金の回収による収入	749	2,018
その他	△696	706
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,795	△196,973

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	448	185,425
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	△4,000	36,000
長期借入れによる収入	831	812
長期借入金の返済による支出	△14,036	△5,243
リース債務の返済による支出	△427	△625
自己株式の取得による支出	△9	△8
自己株式の処分による収入	1	2
配当金の支払額	△8,389	△9,784
少数株主への配当金の支払額	△470	△403
その他	△198	△60
財務活動によるキャッシュ・フロー	△26,251	206,117
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,065	△5,329
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△31,087	8,507
現金及び現金同等物の期首残高	134,450	96,351
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,528	102
関係会社の報告期間変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	469	△5,327
現金及び現金同等物の四半期末残高	105,360	99,634

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

当第1四半期より、平成24年4月26日付けでZOLL Medical Corporationの買収を完了したことに伴い、ZOLL Medical Corporationの業績については「クリティカルケア」セグメントとして開示しています。

## (1) セグメント別売上高及び営業利益

## (a) 連結売上高

(億円)

	H24/3期	H25/3期	増減額		増減率 %	H25/3期
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績				第2四半期 累計見通し
ケミカル (注)	1,779	1,611	△168	△9.4	3,340	
住宅	792	863	71	9.0	2,130	
医薬・医療	294	324	30	10.2	650	
繊維	277	263	△15	△5.3	540	
エレクトロニクス	398	340	△58	△14.7	690	
建材	101	115	15	14.8	260	
クリティカルケア	—	91	91	—	230	
その他	40	44	4	11.3	100	
合計	3,680	3,650	△30	△0.8	7,940	

(注) 前連結会計年度の第4四半期連結会計期間において、ケミカル事業におけるナフサ転売に関する会計方針を変更しました。この変更により、前第1四半期の売上高は従来に比べ82億円減少しました。

## (b) 連結営業利益

(億円)

	H24/3期	H25/3期	増減額		増減率 %	H25/3期
	第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績				第2四半期 累計見通し
ケミカル	194	43	△151	△77.7	145	
住宅	36	36	0	0.1	180	
医薬・医療	26	47	22	83.8	60	
繊維	14	6	△9	△58.6	15	
エレクトロニクス	48	△4	△52	—	10	
建材	2	5	3	120.4	15	
クリティカルケア	—	△5	△5	—	△15	
その他	4	8	4	112.4	10	
小計	325	138	△187	△57.6	420	
消去又は全社	△22	△29	△7	—	△65	
合計	302	108	△194	△64.1	355	

(2) 連結営業損益 増減要因(対前年同四半期連結累計期間)

(億円)

	数量差	売値差		コスト差等	計
			内 為替因		
ケミカル	△20	△53	△7	△77	△151
住宅	48	△14	—	△34	0
医薬・医療	37	△11	△4	△5	22
繊維	△3	△5	△3	△1	△9
エレクトロニクス	△20	△28	△2	△3	△52
建材	3	1	—	△1	3
クリティカルケア	—	—	—	△5	△5
その他	4	—	—	0	4
消去又は全社	—	—	—	△7	△7
合計	49	△110	△16	△132	△194

(3) 主要項目の状況(連結)

		H24/3期	H25/3期
		第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績
設備投資額(有形)	億円	136	220
設備投資額(無形)	億円	11	36
減価償却費	億円	184	179
金融収支 (内 受取配当金)	億円	7 (11)	6 (10)
四半期末人員	人	25,378	28,401
D/Eレシオ		0.34	0.57

(注) 減価償却費は有形と無形の合計額

(4) 住宅 請負事業の状況

		H24/3期	H25/3期	増減	増減率 %	H25/3期
		第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績			第2四半期 累計見通し
受注戸数	戸	4,066	4,553	487	12.0	8,850
受注高	億円	946	1,009	63	6.6	2,000
受注残高	億円	4,031	4,331	300	7.4	4,343
売上戸数	戸	2,061	2,379	318	15.4	6,560
売上高	億円	510	597	87	17.0	1,575

## (5) その他の項目

		H24/3期	H25/3期	増減	H25/3期	
		第1四半期 累計実績	第1四半期 累計実績		第2四半期 累計見通し	
ナフサ価格(国産ナフサ)	¥/kl	59,000	60,600	1,600	54,800	
為替レート(相場平均)	¥/\$	82	80	△2	79	
	¥/€	117	103	△15	100	

## (6) 有利子負債残高(連結)

(億円)

	前年度末 実績	当第1四半期末 実績	増減額
短期借入金	745	2,532	1,787
コマーシャル・ペーパー	150	510	360
長期借入金	627	632	5
社債	250	250	—
リース債務	69	70	1
合計	1,841	3,995	2,153